

平成30年10月5日

第61回函館開発建設部入札監視委員会の審議概要について

平成30年9月12日（水）に開催された第61回函館開発建設部入札監視委員会の審議概要についてお知らせします。

当部では、入札・契約の過程や契約内容の透明性を確保するため、外部の学識経験者5名を委員とする入札監視委員会を年4回開催しており、今回は今年度2回目の開催となります。

今回の委員会では、平成30年1月1日から3月31日までに契約した工事、業務、役務の提供等から6件を対象に一般競争入札等参加資格の設定の理由、経緯等に関する審議を行いました。

（対象工事等）

- ・北海道縦貫自動車道 七飯町 大沼トンネル避難坑峠下工区工事
- ・今金南地区 鈴川工区区画整理工事
- ・函館港若松地区岸壁ドルフィン部その他工事
- ・後志利別川維持工事の内 住中左岸築堤河岸保護外工事
- ・今金北地区 金又工区用水施設設計等業務
- ・函館開発建設部 用地関係図面電子化及びマイクロフィルム化

【問合せ先】 国土交通省 北海道開発局 函館開発建設部

契約課 課長 ^{いがらし}五十嵐 輝 (0138)42-7525 (内線241)

契約課 課長補佐 ^{ほんだ}本田 光弘 (0138)42-7525 (内線242)

函館開発建設部ホームページ <http://www.hkd.mlit.go.jp/hk/>



第61回函館開発建設部入札監視委員会審議概要

開催日及び場所	平成30年9月12日（水） 函館開発建設部4階 災害対策室	
委員	酒井 康次（函館商工会議所専務理事） 佐野 侖房（函館工業高等専門学校名誉教授） 田中 綾太郎（弁護士） 宮武 誠（函館工業高等専門学校准教授） 若山 弘（税理士） （五十音順）	
審議対象期間	平成30年1月1日～平成30年3月31日	
議事	1 工事・建設コンサルタント業務等・役務の提供等及び物品製造等に係る入札・契約 手続の運用状況等に関する報告 2 抽出案件に関する当番委員の報告 3 抽出案件に係る一般競争等参加資格の設定の理由、経緯等に関する説明及び審議 （6件）	
委員からの主な意見・質問、それに対する回答等		
	意見・質問	回答
議事1について	・工事及び業務の随意契約1件とは、それぞれどのような契約か。	・工事は、災害応急対策協定の締結者と、台風被害に伴う緊急法面復旧工事の随意契約を行ったもの、業務は、過年度に行ったトンネル電気室実施設計業務の設計図書の著作権が帰属している業者と、修正設計業務の随意契約を行ったものである。
議事2について	特になし。	
議事3について	【一般競争入札（WTO対象）】 北海道縦貫自動車道 七飯町 大沼トンネル避難坑峠下工区工事	

・本工事はワーク・ライフ・バランスの推進試行工事となっているが、どのようなものか。

・JVの場合、ワーク・ライフ・バランスに関する評価点はどのように計算するのか。

・ワーク・ライフ・バランスに関する評価はいつ行うのか。

・入札を辞退した者がいるが、その理由は何か。

【一般競争入札（拡大）】

今金南地区 鈴川工区区画整理工事

・本工事はASP試行工事とのことだが、ASP工事とは何か。

【一般競争入札（拡大）】

函館港若松地区岸壁ドルフィン部その他工事

・週休2日試行工事であるが工期の設定が短いということはないか。

・ワーク・ライフ・バランス推進の観点から、ワーク・ライフ・バランス推進に関する指標を総合評価の評価項目としたものである。

・平均化、すなわちJVを構成する社ごとに点数を積み上げ、構成社数で割り戻している。

・段階選抜の1次審査において評価している。

・辞退に当たっての理由は徴していないので把握していない。

・インターネットを介して、受発注者間で工事に関する情報を共有する工事である。

・工期は、積算基準に基づいて、1日当たりの施工能力を計算し、荒天日数や土日祝日・夏季年末年始休日 が考慮されている係数を乗じて適正に設定している。

<p>【一般競争入札（拡大）】 後志利別川維持工事の内 住中左岸築堤河岸保護外工事</p> <ul style="list-style-type: none"> ・本工事は余裕期間制度（フレックス方式）を採用しているが、実際に活用されたか。 ・地域要件の設定の考え方について、本工事の場合はどのようになっているのか。 <p>【通常指名競争】 今金北地区 金又工区用水施設設計等業務</p> <ul style="list-style-type: none"> ・特になし <p>【一般競争入札（WTO対象外）】 函館開発建設部 用地関係図面電子化及びマイクロフィルム化</p> <ul style="list-style-type: none"> ・本来等級はB等級であるところ、B、C又はD等級に拡大して発注しているが、B等級は何者いるのか。 ・昨年度も同じような業務を発注していたと記憶しているが、業務継続性の観点から、随意契約でも良いのではないか。 	<ul style="list-style-type: none"> ・フレックス方式を活用している。 ・原則、工事の等級等に応じて地域要件を設定しており、本工事はC又はD等級であることから、函館開発建設部管内に本店が所在していることとしている。 ・管内に同種案件の実績のあるB等級の者は3者程度である。なお、今回応札した者にはB等級の者はいなかった。 ・契約の透明性の観点から、随意契約ではなく、競争入札を選択しているところである。
<p>委員会による意見の具申又は勧告の内容</p>	
<p>なし</p>	

抽出案件の入札・契約情報

【工事】

工事名	入札方式	工事区分	競争参加資格を確認した者の数 ※	入札者数	契約締結日	契約の相手方	契約金額 (単位:千円)	落札率 (単位:%)	備考
北海道縦貫自動車道 七飯町 大沼トンネル避難坑峠下工区工事	一般競争入札方式 (WTO対象工事)	一般土木	13	9	H30.1.23	大成・伊藤・齊藤 特定JV	3,981,960	90.53	
今金南地区 鈴川工区区画整理工事	一般競争入札方式 (WTO対象工事以外)	一般土木	4	4	H30.1.31	能登谷建設(株)	234,360	97.69	
函館港若松地区岸壁ドルフィン部その他工事	一般競争入札方式 (WTO対象工事以外)	一般土木	8	8	H30.3.23	東洋建設(株)	600,232	90.39	
後志利別川維持工事の内 住中左岸築堤河岸保護外工事	一般競争入札方式 (WTO対象工事以外)	一般土木	2	2	H30.3.19	(株)伊関組	35,100	97.98	

※ 競争参加資格を確認した者の数は一般競争の場合。工事希望型においては技術資料の提出を要請した者の数、工事希望型以外の指名競争においては指名業者数と読み替える。

【業務】

業務名	入札方式	業種区分	競争参加資格を確認した者の数※1	入札者数※2	契約締結日	契約の相手方	契約金額 (単位:千円)	落札率 (単位:%)	備考
今金北地区 金又工区用水施設設計等業務	通常指名競争入札方式	土木関係コンサルタント	10	10	H30.3.8	サンスイコンサルタント(株)	22,086	86.87	

※1 競争参加資格を確認した者の数は一般競争の場合。公募型競争、簡易公募型競争及びプロポーザル方式においては手続への参加資格及び業務実施上の条件を満たす参加表明書の提出者数、通常指名競争においては指名業者数、参加者の有無を確認する公募手続を行った契約方式でプロポーザル方式へ移行したものにおいては応募要件を満たす参加意思確認書の提出者数と読み替える。

※2 入札者数は競争入札の場合。プロポーザル方式及び参加者の有無を確認する公募手続を行った契約方式でプロポーザル方式へ移行したものにおいては技術提案書の提出者数と読み替える。

【物品・役務】

契約件名	入札方式	業務分類	競争参加資格を確認した者の数※1	入札者数※2	契約締結日	契約の相手方	契約金額 (単位:千円)	落札率 (単位:%)	備考
函館開発建設部 用地関係図面電子化及びマイクロフィルム化	一般競争入札方式	役務の提供等	4	3	H30.2.8	(株)マイクロフィッシュ	9,698	48.26	

※1 競争参加資格を確認した者の数は一般競争の場合。指名競争においては指名業者数、企画競争においては企画提案書の提出者数、参加者の有無を確認する公募手続を行った契約方式で企画競争へ移行したものにおいては応募要件を満たす参加意思確認書の提出者数と読み替える。

※2 入札者数は競争入札の場合。企画競争においては企画競争参加資格要件を満たす企画提案書の提出者数、参加者の有無を確認する公募手続を行った契約方式で企画競争方式へ移行したものにおいては企画提案書の提出者数と読み替える。